

はじめに

お子さんは成長するにつれて、保育園、幼稚園、学校、医療機関や市役所など、様々な機関とかわかっていくこととなります。アイリスノートは、こうした関係機関が子どもの成長や現状を整理し、本人の特性やニーズを共通理解しながら、成人期に至るまで一貫した支援を受けられるように活用するファイルです。

新しい関係機関に対して説明をするとき、子どもの成長を振り返りたいとき、また、プリント等の資料を入れておくファイルとしてなど、様々な使い方が考えられます。どのようなファイルにするのかは、作成していく保護者の皆様次第です。使いやすいファイルを作成してください。

【アイリスノート】

城陽市の花「菖蒲（アイリス）」から名前を取りました。花言葉の「伝言、あなたを信じる、嬉しい知らせ」は、ファイルを活用する意図に近いものがあります。

【作成にあたっての注意点】

- ・ファイルの保管は、基本的に保護者が管理してください。
- ・全てのページをうめる必要はありません。普段使うページや項目を中心に、作成していきましょう。ただし「本人の紹介」や「ソーシャルサポート状況」などの情報は、支援のためのキーポイントになることもありますので、記入しておくことをおすすめします。
- ・必要に応じて、見せたくない情報ははずすなど、上手に活用してください。
- ・お子さんの様子については、後々の支援の手がかりとなることもあります。メモ程度でも残すようにしましょう。
- ・学校での指導計画や相談支援事業所が作成する支援計画など、お子さんの支援内容が分かるものがあれば、代用してもかまいません。
- ・下記の障がい者自立支援協議会HPより、中身についてはダウンロードすることも可能です。

【教育・福祉・医療等、支援機関の皆様へ】

- ・このファイルに記載されている情報については、取り扱いに十分注意してください。
- ・保護者から、必要書類のコピーやファイルの記載などを依頼された場合は、ご協力をお願いします。
- ・このファイルから得た情報を他機関に提供される場合は、必ず保護者の了解を得てください。

【個人情報について】

支援ファイルには、本人や家族などにかかわるとも重要な個人情報が含まれています。管理については十分にご配慮ください。

城陽市役所 発達支援ネットワーク会議

<http://www.city.joyo.kyoto.jp//shogai/>